

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	・本人の思いや意向を把握するように努めているが、思いや要望等組み取れているか不安がある。 ・ホーム内で過ごす時間が長く、生活にマンネリ化がある。	思いをくみ取り、楽しみを持って自分らしい生活が送れるように支援していきます。	・出来る事や得意な事、残存機能を活用する ・特別な日の実施 ・利用者の希望に基づいた行事や外出を実施する ・カンファレンスに本人、家族の参加	12ヶ月
2	13	・利用者の突発的な状態の変化に気づき対応出来るか不安である。(夜間帯は、職員が1人の為不安が大きい) ・個人の気づきを職員間で共有しているが、ケアに活かしているか不安に思う。	利用者の小さな変化を見逃さない観察力を身に付け、心地良く生活が送れるように支援していきます。	・法人内や外部の研修に参加する ・職員間で、細かい変化や言動の様子の違いを気づき、職員間で共有する ・訓練の日を活用し、柔軟に対応出来る知識を身に付ける	12ヶ月
3	2	・ボランティア訪問や、お誘いするとお茶飲みに来て頂けたが、その他の訪問が少なかった。	地域の方と馴染みの関係を築きます。	・地域の季節行事に参加する(サイトウ焼き等) ・地域の公民館掃除に協力する ・おりづるの行事に参加して頂けるよう案内をだす ・ボランティア訪問の継続 ・畑づくりや郷土料理を地域の方に聞き作る	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。